

広報



No. 244

昭和58年

9月

かたひがし

健康で文化の香りただよ村

□発行 新潟県潟東村役場

□編集 総務課

12
3
6



祝
第
二
十
八
回
成
人
式

《村の動き》 人口 男3,095(+2) 女3,199(+5) 合計6,294(+7) 世帯数1,192(+1) 7月31日現在

健康づくり我が家の 食卓コンクール応募献立表

区分	献立名	材料名
朝食	ご飯	
	油揚げみそ汁	油揚げ、玉ねぎ みそ、だし
	ホーレン草の ゴマあえ	ホーレン草 ゴマ、サトウ
	マメコブ煮	マメ コブ
昼食(弁当)	ご飯	
	塩ザケ	サケ
	揚げ物	えび
	ゆで卵	卵
	つげもの トマト	キュウリ トマト
夕食	ご飯	
	わかめのみそ汁	わかめ、ジャガイモ みそ、だし
	野菜いため	もやし、キャベツ、にんじん 生しいたけ、グリーンピース 肉、塩、だし、ピーマン
間食	アジのカラ揚	アジ、しょうゆ、さとう だし、酢
	時期のくだもの	みかん パン 牛乳

家族みんなが好ききらいなく、作った料理をみんな食べてくれる時が一番うれしい時です。最近「年寄りには何も聞かせないようにしている」という家庭が増えてきているようですが、そんな家庭は、やはりなんらかのまきつがあるようです。でも食べる人の心が冷えていれば、半分しか栄養を吸収することができないのではないのでしょうか。一家の母ちゃんがいとも明るくにかやかにしていれば、自然と家庭も明るくなる、ある講師先生のお

「献立表をみて」
一日の栄養のバランスをみると大変よい献立だと思えます。感じたこと
一、蛋白質は毎食、十分とり入れられている。
二、間食のとり方がとてもよい。果物・乳製品が適量とられてい
三、弁当のおかずは緑黄色野菜が不足気味です。工夫してとり入れましよう。
(保健婦)

訪問 「健康づくり」 我が家の食卓コンクールより

今回は、三方の石井さん一家を紹介いたします。訪問しての印象は、大変明るい家庭であったということです。このことは次の作文を読んででもその雰囲気がかつてもうらえると思えます。

我が家の健康作り 石井レイ子(三方)

田圃の稲もすくすくと生長し、蒲原平野も青い色になってまいりました。私は、自転車に乗って田圃の稲を見に行く時、一番のんびり



▲石井さん一家と
岡村食生活改善推進委員

おばあさんも元気で、好ききらい

りとした気持ちにひたることが出来ます。初夏の香がただよう美しい自然が私たちの気持ちをそうさせてくれるのでしょうか。田圃をひとまわりして、一旦家の中に入ると次々と仕事に追い回され戦場のような忙しさです。食事の栄養のバランスも考えないわけでもないのですが、つい忙しいと忘れがちになってしまいます。幸いにして我家のおじいさんも、おばあさんも元気で、好ききらい

もなく何でも食べてくれます。私に嫁に来てから、病氣らしい病氣をしたことがありません。私が「おめたちって、どうしてそんなに体が丈夫なんだろう」と言うと、「そこ、おらたちなんか、はよねて、はよ起きるつけ健康なんだこて、ならたちなんか、おそまで起きて、なんか食べて、朝かんで仕事にいくつけ体がようわなつがら」と言われます。年寄が言ってくれるように早寝早起きは、健康作りの要因であると思えます。私はこれからも、家族の健康管理を真剣に考えて行きたいと思っています。

話の中にあつたような気がします。我が家では、私とおばあさんは何んでも話をしています。少しでも仕事を手伝ってもらいたいへんありがたいので遠慮なく仕事をたのんでしまいます。これは私たちが本当の親子になつた印ではないでしょうか。私はこれからも何んでも話し合える明るい家庭作りとバランスのとれた食事を作り、暑い夏に負けないよう強い体力を保つため一生懸命とりにくいと思つて

みんなで酔いしれて 第七回おまつり広場



▲青年みこしが登場

「汗してまつり、踊りしてまつり、歌してまつり」第七回おまつり広場が今年も十五日十六日の二日間役場付近を中心に開催されました。みんなで作るおまつり広場をテーマに青年団、婦人会を中心にみんなで作りました。十五日のチビツ子相撲大会には、チビツ子横綱も親の声援を受けて

また、夜店は、青年団の金魚すくい、ワタアメ、焼ソバや商工会婦人部のアイスクリーム、交通安全母の会の交通安全水氷などに一日中チビツ子の人気を集めていました。



▲カラオケ大賞に輝く加藤さん

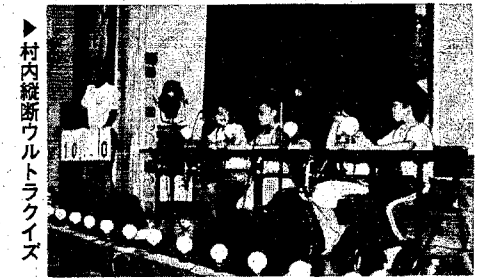
また夜は改善センターでカラオケ大会を開催し、場内はうっとり歌で酔いしていました。

カラオケの自慢大会結果

- カラオケ大賞 加藤真知子(横戸)
- 歌唱賞 笹川久雄(五之上)
- 熱演賞 田原和彦(番屋)
- 審査員特別賞 鷲尾勝治(井随)
- オンチでした賞 齊藤浩太郎(番屋)
- テジ



▲役場前で踊りの輪



▲村内縦断ウルトラクイズ

▲ちびっ子相撲大会結果

- ちびっ子相撲大会結果
- 団体の部
- 一位 大曾根子ども会
 - 二位 大原子ども会
 - 三位 横戸子ども会
 - 四位 番屋子ども会
- 個人の部(一位のみ)
- 一年生 鷲尾勇(井随)
 - 二年生 若林元(横戸)
 - 三年生 齊藤柔(番屋)
 - 四年生 大屋壯樹(南)
 - 五年生 竹内忠(大原)
 - 六年生 下坂成彦(国兎)

成人おめでとう

改善センターで成人式

第二十八回の濁東村成人式が八月十五日、環境改善センターにおいて開催されました。今年は一〇五名の若者が成人を迎えました。式では小林村長が、「大人たちには新鮮さ、力強さに期待し、国や地方の政治の場で、あるいは生産活動の現場で、社会のあらゆる分野で、若いみなさんの積極的な参加を求めます。」と式辞を述べ、新成人を代表して大曾根甲の大屋隆昌さんが、「信頼される人格を形成し、情熱と信念、不退転の決意をもって濁東村ならびに社



会の繁栄と発展のために努めることを誓います。」と誓いのことばを述べました。
未来をみつめて
山保智美園生
学生生活を終え、社会に出て、すでに、二年半が過ぎようとしています。
高校生の頃とは、まるで違う社会の一員として、何もかも初めての経験の中で、改めて、自分の幼なき、無力さを、みせつけられる毎日です。
そんな私が、今、成人式を迎え、成人としての権利を与えられる代わりに、義務と責任を負わされることになりました。もちろん、今の私に、そのような力があるとは思えませんが、これから先、さまざまな経験を通して、うわべだけでなく、内面的にも確かな、「大人」に少しでも近づけるように、努力していきたいと思っています。

きつと、これから先、いくつもの苦労、苦難に出逢うことでしよう。目の前にそびえ立つ壁の前に、立ちすくむこともあるでしょう。そんな時こそ、それに立ち向う勇氣を持ち、自分を見失うことなく前だけをみつめて、進んでいきたいと思っています。
五年前、共に中学校を卒業し、今、成人式を迎えようとしている皆さん、このことばを覚えてい



「誓いのことば」を述べる大屋さん

すか？「未来を信じ、未来に生きよ。時間をかけてこそ、花は咲く。」これは、中学校の卒業式に校長先生が、繰り返し言われた言葉です。私たちは、今やつと、人生の一区切りを迎えたところで、この先何年何十年、さまざまな時を、さまざまな思いで、過ごすことと思えます。共に未来だけを見つめて生きていきましょう。

10月1日
全国一斉に実施

住宅統計調査にご協力を

街づくりわたしも協力

住まいの調査

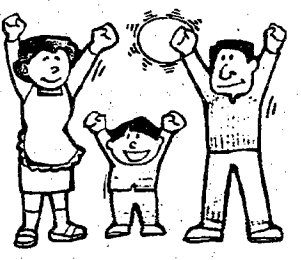
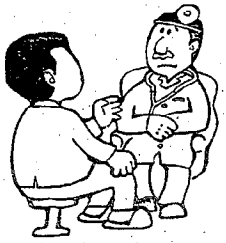
五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国一斉に行われます。
この調査は全国の約四百万の住宅・世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、皆さん方の住宅や世帯の構成など、四十数項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。
九月二十四日から三十日までの間に、都道府県知事が任命した調査員が、調査の対象となったご家庭を訪問し、調査票を配って、記入をお願いします。正しくご記入のうえ、十月一日〜七日に再び調査員が訪問しますので、お渡しください。
調査した事柄は、統計を作るためにだけに使用し、その他の目的は一切使用しません。
安心して、正しく申告してください。詳しくは、役場総務課にお問い合わせください。



健康シリーズ(15)

おそろしい
ハシゴ受診
やたらに主治医を変えるのは危険!!

病気が治るには一定の時間が必要で、午前中に診療を受け薬をもらって飲んだが、夕方になっても熱が下がらないからとすぐ又別の医者のところへ行く、こうした例は日常ザラにみうけられます。村の国保の被保険者の医療費の請求書が、同じ病名で同じ日に三軒もの医院や病院から出てくるということがしばしば見られます。このような場合ほとんどが医師に相談することなく別の医者の所へ行くため



前の所でどんな検査成績でどんな薬が何日位使われたのか一切わかりませんからはじめからやり直しということになります。これは費用も無駄であるばかりでなく、日数もかかりその間に病気の悪化も考えられ、患者自身にとっても不利なことばかりです。
又やむを得ず転医や大きな病院での検査などを希望する時はかかりつけの医者に必ず相談し紹介状を書いてもらうことが大切です。言い出すには勇気の要ることもあり、一時は氣まずい思いをすることもあると思いますが、的確な診断治療を受けるためにぜひ心しておきたいものです。

あなたも ボランティア活動を やってみませんか

村内に会員約二十名のボランティアの会がありますが、会員の募集を行っておりです。
現在の主な活動内容は、老人ホーム等福祉施設への慰問を兼ねてのお手伝い、高速道路バス停留所の掃除等ありますが、近日常におとしよりの方々へ手づくりのごはんをサービスすることにしておりです。
このようにだれでもできるボランティア活動でありますので、皆

交通安全 キャラバン隊来村

「みんなですすめよう、交通安全」——全国交通安全キャラバン隊が総理府総務長官のメッセージを手に二十二日濁東村を来村しました。
待ちうけていた村長さん初め母の会の会員はメッセージを手にし交通安全を誓いました。
キャラバン隊は全国七コースに分かれており北陸東海コースが来



さんのご理解をいただき、よろしかったらぜひお手伝いいただけませんか。
あなたの善意をお待ちしております。

お問い合わせは、村社会福祉協議会(天仙閣)電話 三〇七七番へ「ボランティア活動」は

ボランティアという言葉は多くの人々の目や耳にふれるようになってきました。ところが、まだその言葉の本当の意味がわかっていない人も多く、また、その意味を知りたいと願っている人もあるため、メッセージの他に保育園用の紙芝居も合せ村長に手渡ししました。
村長さんからは激励の言葉の他に「無事貴人」の色紙が手渡されました。

私達が社会生活を営む上で、だれでも一人では生きられないのだという共同意識と、自分と自分の生活している社会をよりよいものにしていくとする連帯感によって行なわれる。自発的な活動がボランティア活動なのです。

「奉仕」という立派な日本語があるのに、なにも外国語を使わなくても、という考え方もあります。が、「奉仕」と直訳できない意味があるのです。
ボランティア活動とは「平等な人間関係の中で、自発的に行なわれる社会的行為」ということであり、つまり「自発性にもとづいた社会奉仕」ということです。社会のために、人のためにつくしたい役立ちたい。この気持は本来人間だれしもが持っている自尊心だといわれています。ボランティア活動は、いつでも、どこでも、だれでも出来る活動です。列車やバスの中で老人に席をゆずる、横断歩道で、小さい子どもや体の悪い人に手を貸す、このような日常生活の中で、あたりまえの行為が、ボランティア活動の第一歩なのです。

お知らせ

昭和五十九年 歌会始について

宮内庁

ご用心!!
訪問販売員に
濁東消防分署

お題 「緑」
詠進の期間 九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は、消印が十月十一日までのものを有効とします。
郵便のあて先 「〒100東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。
最近、消防署員を装った消火器売りが各家庭に訪問し、村民の皆様が迷惑をこうむっておりますが、次のことに注意してください。
一、消防署では消火器は訪問販売していません。
二、セールスマンが訪問し、消防署の方から来たとか、現在ある消火器は期限切れなどと不審なときは、買う前に消防署の方へ電話連絡してください。
三、買うときは信用のある販売店より購入してください。

※詠進歌の詠進要領や注意事項については、役場総務課へお問い合わせください。
三、買うときは信用のある販売店より購入してください。

月日	曜日	行事	場所
9月13日	火	小学校体育祭	西小グラウンド
14日	水	三種混合一期	改善センター
15日	木	敬老会	改善センター
20日	火	中之口沿線地区 ゲートボール大会	西小グラウンド
26日	月	乳児検診	改善センター
28日	水	糖尿病教室	改善センター
29日	木	胃部検診	改善センター
30日	金	胃部検診	改善センター

9月分 番組編成表

日	曜	番組名	放送題名	放送者(所属)
1	木	教育の窓	東小学校入校式	教育委員会
3	土	農協だより	秋の農機具の使い方について	農協車庫センター
6	火	農村アンテナ	秋の健康について	巻農業改良普及所
8	木	明るい村	秋の交通安全について	役場総務課
10	土	健康カレンダー	予防接種について	役場保健衛生課
13	火	お茶の間広場	敬老会について	役場住民福祉課
15	木	議会だより	9月定例議会について	議会事務局
17	土	公民館だより	公民館サロン	公民館
20	火	農村アンテナ	秋野菜の管理	巻農業改良普及所
22	木	農政だより	坪刈りの結果について	役場産業課
24	土	公民館だより	村民大運動会について	公民館
27	火	健康カレンダー	胃部検診について	役場保健衛生課
29	木	農協だより	米の集荷状況について	農協経済課

外科	九月休日救急当番医	内科
4日 県立吉田病院 吉田⑤111		4日 古寺 医 院 ②2016
11日 県立吉田病院 吉田⑤111		11日 和田 医 院 ②2134
15日 桑原 医 院 巻②2221		15日 高木 医 院 ②2208
18日 県立吉田病院 吉田⑤111		18日 金子 医 院 ②8030
23日 町立巻 医 院 巻③111		23日 大越 医 院 ②2707
25日 町立巻 医 院 巻③111		25日 刈部 医 院 ②2057

おみやげ	おみやげ
南波 裕美 収	星野 千恵 隆 芳
大原 隆司 茂 男	尾暮麻衣子 久美夫 茨 島
小嶋 浩司 修 横 戸 乙	齋藤 栄輔 富 栄 茨 島
神林 拓朗 和 人 五 之 上	桑原権三郎 69歳 井 随
南波 陸生 廣木 睦生 今 井 新 潟 市	小島 秀子 23歳 横 戸 乙
	田村 聡美 24歳 茨 島
	星野 レイ 44歳 遠 藤
	小林 サヨ 83歳 熊 谷

愛のい寄付

「ねたきり老人等の御見舞に役立ててください。」と次の方から村社会福祉協議会へご寄付がありました。

島方 大谷 敏明 さん 一〇,〇〇〇円
五之上 「匿名」さん 一〇,〇〇〇円
今井子ども会 今井神楽保存会 一五,〇〇〇円

大変ありがとうございました。